

第4次基本計画（原案）の概要

資料2

福岡市が目指す姿：性別にかかわらず個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会
男女共同参画に向けた市民の意識の変化が、一人ひとりの行動変容につながるよう、啓発から実践へと、次のステージへステップアップを図るため、ライフステージに応じた実効力のある取組みを進める。

I 今後の課題

- ◆**ライフステージに応じた男女共同参画意識の浸透**
 - 年代による男女共同参画意識の差は、受けてきた教育、家庭や社会での体験などの違いから生じると考えられる
 - 意識の変化が行動の変容へとつながるよう、年代やライフステージに応じた実効力のある取組みが必要
- ◆**配偶者等からの暴力（DV）の防止や貧困などの困難を抱える女性への支援**
 - DV被害を抱えこまずに相談できるよう、相談窓口の周知が必要
 - パートナー間のDVを児童が目撃する面前DV等による児童虐待の増加
 - 生活上の困難に陥りやすいひとり親家庭や高齢の単身世帯への支援
- ◆**ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた男性の意識改革**
 - 依然として家事・育児、介護などの担い手が女性に偏っており、行動の変容に向けた一層の意識改革が必要
 - 多様で柔軟な働き方が選択できるよう企業でのワーク・ライフ・バランスの一層の推進
- ◆**あらゆる分野の働く場における女性の進出と活躍の実現**
 - 女性が出産等で離職して再就職する場合、正規雇用での就労は困難
 - 女性管理職も少なく、働く場における男性中心の意識・慣行は未解消
 - 企業への啓発と女性のキャリアアップ、意識向上への支援が必要
- ◆**意思決定過程への多様な視点の反映**
 - 審議会等の女性委員比率、市職員における管理職比率、地域における諸団体の長の女性比率ともに不十分
 - 意思決定過程には多様な視点の反映が必要であり、女性の参画促進に向けた支援を充実
- ◆**推進体制上の課題**
 - 市民とともに活動し、その声を直接聞けるアミカスでの事業の企画・立案など、総合的な企画調整能力強化が必要

II 基本目標

- 1. あらゆる年代・性別で男女共同参画意識が浸透した社会**
 - ライフステージに応じた男女共同参画意識の浸透
 - ・就職：大学生を対象とした啓発
 - ・子育て：PTAの人権研修の機会を捉えた啓発
 - ・介護：介護への備えや相談窓口の周知
 - ★男女共同参画推進センター・アミカスの総合的な企画調整機能の強化
- 2. あらゆる暴力が根絶されるとともに、誰もが安心して暮らせる社会**
 - 配偶者等からの暴力被害者の支援および暴力の未然防止
 - ・被害者に寄り添った支援、将来のDV防止のための若年層への教育の推進
 - ・DV相談支援機関と児童相談所などの児童虐待対応機関との連携強化
 - 多様性を認め合う共生社会の実現
 - 性的マイノリティ当事者やその家族等に対する支援等
- 3. 仕事と生活の調和が実現した社会**
 - ワーク・ライフ・バランスの推進
 - ・企業に対する啓発と支援
 - ・男性の育児休業取得促進に向けた情報周知と啓発
 - 男性への意識啓発
 - ・家事・育児シェアにむけた広報と支援
- 4. 働く場において女性が能力を発揮して活躍できる社会**
 - 働く場における女性活躍推進の支援
 - ・企業における女性活躍の取組み支援
 - 女性のキャリアアップ支援
 - ・キャリアプラン形成の支援
 - ・女性の起業支援
- 5. あらゆる意思決定過程に男女が共に参画する多様性に富んだ社会**
 - 市の政策・方針決定過程への女性の参画促進
 - ・審議会等の女性の参画率の公表及び協議会等の事前協議の強化
 - ・政治分野における女性の参画促進に向けた環境整備等
 - 地域活動の方針決定過程への女性の参画促進
 - 地域の諸団体における女性リーダーの育成と自治協議会等への啓発